



島教協

# 《 すべては「子どもたちのために」 》 情 報

http://www.kyougikai.org

E-mail  
office@kyougikai.org

No.666

〒693-0011 出雲市大津町2214 Tel/Fax:0853(22)7762 代表者 吉田 修 編集人 曾田史郎

## 島教協

### 第五十五回 定期総会開催

五月三十一日(日)、ビッグハート出雲にて第五十五回島教協定期総会が開催された。二十六年度の活動報告と二十七年の活動計画について審議され、承認を得た。

(詳細は、議案書参照)

来賓として、横野信幸出雲市教育長様、佐々木雄三県議会議員様、古川俊裕全日教連事務局長様、小坂朝之山口県教連委員長様を迎えた定期大会は、盛大なものであった。

吉田修会長から「国の歴史は教育が作っていくものである。教育の成果はすぐには出ないものが多いが、十年後には『日本の歴史を作る一員』に成長するのが目の前の子どもたちである。今の若者に、もし学ぶ意欲がないと言われてしまうならば、その責任を痛切に感じる教師でありたい。私たちの判断基準は『子どもたちのためになるかどうか』の一点であり、これがぶれることはない。と同時にその真価が問われる時でもあると思う。島教協は会員の皆様一人一人が安心して、そして存分に目の前の子どもたちのために力が発揮できるように、今年も活動を推し進めていく」と話がありました。

その後の予算案審議では、事務局体制の変更により、事務局費(給与費)の負担を若干減額することができたことに伴い、これまでに毎年減額を続けてきました事業費を平成二十四年度並に回復することができました。これにより、会員の皆様への情報を頻繁に発信することができたり、研修会の実施や各種会合へたくさんの会員を派遣することが可能となりました。



職員団体としては、会員がたくさん所属していることが各機関への働きかけをする重要な要素となっています。会員におかれましては、お一人お一人が新規会員の獲得に向けて、日頃の学校現場での声がけを引き続きお願いいたします。

## 全日教連 古川事務局長

### 中央情勢報告

島教協定期総会に合わせて、全日教連事務局長古川俊裕氏による中央情勢報告が行われた。  
・全日本教職員連盟とは



全日教連は、他の職員団体と違い、「美しい日本人の心を育てる教職員団体の創造」を基本理念とし、教職員を教育に従事する専門職(教育専門職)として位置付け、子どもたちのためを考える団体として活動をしている。また教育は政治的中立であるべきと考え、教職員として法令を守り、正当な活動を行っている団体である。

### ・財務省の「教職員削減」の方針に対する意見

今後、学習指導要領の改訂や、アクティブラーニングの推進、英語教育の充実等、新しい教育施策が次々と学校現場に突きつけられようとしている。私たち教職員は教育専門職として、疲弊した学校現場においてもなお、未来を担う子どもたちのためであれば全力でそれらに対応していかなければならない。

財務省は、国家百年の計である教育に対し、「財源がないから縮減、後退させる」のではなく、「必要だから措置する」という姿勢で、国の最重要課題としての教育再生の道が開かれるよう、我が国の未来を見据えた、子どもたちにとって最善の決断を期待する。

### ・子どもたちの命を守る体制の強化

厚生労働省の平成二十五年度調査では、児童相談所への児童虐待の相談件数が児童虐待防止法施行前の平成十一年度比六・三倍になっている。

全日教連は、児童相談所の増設や児童福祉司の増員を図り、児童相談所が虐待等の通告や相談に対して確実に対応できる体制の強化、警察等との連携を更に強化できる体制づくり等、子どもたちの命を守ることを第一に考えた施策の充実について要望をしていく。

・全日本教職員連盟の活動の様子は

http://www.ntfj.net/ 及び facebook で

# 全日教連 第32回教育研究全国大会(香川大会)

開催日 : 8月8日(土)～9日(日)

大会会場 : 香川県高松市 サンポートホール高松・JRホテルクレメント高松

大会主題 : 今を生き抜き未来に生きる力を育む教育実践  
～主体的にたくましく学ぶ子供の育成を目指して～

記念講演 : 講師 演出家 宮本亜門 氏  
演題 「違うから面白い、違うから素晴らしい」

分科会提案発表 : 島根県担当 第7分科会「特別支援教育」  
提案者 : 曾田博美 教諭(出雲市立四絡小学校)  
「通常の学級における特別な支援を必要とする児童への教師のかかわり」

旅程(2泊3日)

8/7(金) 出発(JR利用)

8/8(土) 教研大会1日目 9:00～17:30(第1～第7分科会)  
(分科会A・分科会B・助言者ゼミナール)

8/9(日) 教研大会2日目 9:00～12:10(全体会・記念講演)  
帰着(JR利用)

参加費 : お一人5,000円程度を予定  
(交通費、宿泊費、食費込み)

教研大会の詳細や申し込みについては、  
後日リーフレットを配布いたします。  
他県の実践発表や、記念講演があります  
ので、多くの方の参加申し込みをお願いします。

## 教研大会プレ発表会のご案内

香川大会に参加できない方、提案発表者のリ  
ハーサルとして、プレ発表会を行いますので、  
たくさんの参加をお願いします。詳細は後日お  
知らせします。

日時 8月1日(土) 10:00～11:30  
会場 ビッグハート出雲 茶のスタジオ

## 教育講演会 開催

五月十六日(土)、ビッグハート出雲にて教育講演会を  
開催しました。  
元プロボクサーの坂本博之さんを講師に、「僕は運命  
を信じない」を演題にして、坂本さんの体験談を語って  
いただきました。

十五年間のボクシング生活からは、  
人には愛情があることがわかり、また  
児童養護施設の児童とのふれあいから  
は、「熱をもって接すれば、熱をもつ  
て返ってくる」ことを得ることができ  
たと、坂本さんは語られました。

これからも坂本さんは、全国の  
児童養護施設を回り、子どもたちとの  
ふれあい活動を続けられます。

## 出教協 定期総会 開催

五月十六日(土)、ビッグハート出雲にて、杉谷 学出  
雲市教育委員会教育部長様、吉田 修島教協会長を来賓と  
してお迎えし、平成二十七年出雲市教職員協議会の定期  
総会が開催されました。

平成二十六年度決算、平成二十七年年度の運動方針・専  
門部活動計画、予算について審議が  
行われ、承認されました。

今年度も、すべては子どもたちの  
ためにを価値判断として『増やそう  
会員一人でも！組織の発展・充実』  
のスローガンのもと、出教協は活動  
を始めることになりました。

総会後には文化厚生部による恒例  
の食事が実施され、会員同士の交  
流が図られました。

